



7/9 祝 国立公園指定
十和田八甲田地域指定 80 周年記念式典

十和田八幡平国立公園の十和田八甲田地域指定 80 周年を記念して、十和田湖観光交流センター「ぷらっと」でオープニングセレモニー、十和田湖小学校体育館で、環境省・青森県・秋田県主催の記念式典が行われました。また夜には、80 周年を祝った花火大会が休屋湖畔で行われ、1 尺玉を含む 2 千発の花火が夜空に大輪の花を咲かせました。そのほか、翌 10 日には第 1 回十和田湖マラソン大会（同大会実行委員会主催）が行われました。



オープニングセレモニーでは、写真家・和田光弘さんと岩木登さんによる写真展の紹介などが行われました

6/28 古くから地域で守られてきた水源地
西小児童「沼袋の水」に学ぶ

市名水保全対策協議会（竹島勝昭会長）と名水地を守る赤沼町内会（東幸博会長）、西小学校（高松純一校長）が、講師に北里大学生物環境科学科講師の柿野直さんを迎えて、西小学校 3・4 年生を対象に「平成の名水百選『沼袋の水』次世代に引き継ぐための自然環境体験学習」を行いました。最初に教室で「沼袋の水」に生息する生物や環境について学んだ後、実際に「沼袋の水」で、3 年生は網を使って水生生物を採取、4 年生は水質を調査しました。



「入っているかな〜」と網を覗き込む 3 年生



お近くに行った際には、ぜひ寄ってみてください
(相坂字箕輪川原 撮影：7 月 11 日)

今年はおサルさん♪
大人気の手づくり田んぼアート

昨年、好評だった手づくり田んぼアート。今年は干支にちなみ、おサルさんが描かれています。

これは、農業と農村が持つ多面的機能の維持と発揮を目的に、本市の多面的機能支払交付金事業を活用して、奥入瀬川沿岸地域保全広域協定（平館元秀代表）が、景観形成を目的に制作しました。

今年は、黄稲、緑大黒、まっしぐら、紫稲、ゆきあそびの 5 種の稲を使っています。



のり巻きがぐずれないように丁寧に具を乗せました

6/26 長〜くておいしいのり巻きが完成!
とわだストリートフェスタ 2016

旧国道 4 号八丁目街区で七・八丁目商店街振興組合（吉田和雄理事長）が主催し、「とわだストリートフェスタ 2016」が開催されました。恒例の「のり巻き作り」では、約 200 人の市民が 50 m の長いのり巻き作りに挑戦。完成したのり巻きは、食べやすい大きさに切れ、できたてを参加者全員で食べました。その後、会場では、北里大学の学生によるギター演奏やストリートダンスなどが行われ、参加者は楽しい時間を過ごしました。

7/3 健康効果の高いウォーキングを正しい方法で
夏のとわだエンジョイウォーク

本市の健康宣言の一つ「身体運動」を、毎日の生活の中に取り入れようと、昨年引き続き 2 回目となる「夏のとわだエンジョイウォーク」を開催しました。

陸上競技場に集合した参加者 272 人は、準備運動とウォーキングに関するレクチャーを受けた後、稲生川コース（約 6 km）、官庁街コース（約 3 km）、ノルディックウォークコース（約 3 km）の希望のコースに分かれて出発し、心地よい汗を流しました。



稲生川コース（約 6 km）。脇道に咲く草花に目をやったり、心地よい風を浴びて気分爽快

7/1 人生の大切な記念に
婚姻記念書贈呈式

市役所市民ホールで第 1 号となる婚姻記念書の贈呈式を行いました。これは、平成 28 年 4 月 1 日以降に本市に婚姻届・出生届を提出し、希望される方に無料で記念書を発行するものです。

第 1 号を受け取ったのは、市内在住の谷島明裕さんと明日賀さん（旧姓：附田）のご夫婦。小山田市長から記念書を受け取った明裕さんは、「名誉ある第 1 号に恥じないよう、末永く幸せに暮らしたい」と話しました。



この記念書は、婚姻、出生ともにデザインが 3 種類あり、谷島ご夫妻は、記念の年が一目で分かるものを選びました

Pick Up

この記事は三本木中 3 年生が書きました!
「三中トライやるウィーク」を実施

7 月 4 日から 7 月 8 日にかけて、三本木中学校（伊藤宏校長）の 3 年生 149 人が、73 カ所の事業所などを訪問して職場体験する「平成 28 年度地域に学ぶ三中トライやるウィーク」を行いました。

この事業は、本物の体験を通して共に生きる心・感謝の心・勤労観を育み、よりよく生きる力を身につけることを目的として行われ、今年で 16 年目を迎えます。

十和田消防署を訪問した佐々木諒くんらは、壁を登る訓練や消火訓練などを行いました。佐々木くんは、「気持ちがいっしょにないと、けがや事故につながるの、気を付けます」と話しました。

ふれあい動物病院（竹原律郎院長）を訪問した佐々木絵梨さんらは、猫の歯磨きや目薬をさすなど看護の助手をしていました。将来、動物の看護師になりたいと話した佐々木さんは「小さな命でも助けてあげたいと感じました」と目を輝かせて話しました。



記事作成・写真撮影 繁在家諒（写真左）、鳥谷部海都（写真右）



一般住宅屋内侵入訓練の様子（十和田消防署）



猫の歯磨きをする佐々木さん（ふれあい動物病院）